



広報 KOGA NO.49

こ が
古河

お母さんも安心！安全！
「三人乗り自転車」



目次

- 2 三人乗り自転車
- 3 パスポートの窓口が変わります
- 4 男女共同参画社会
- 5 敬老事業
- 6 「名崎地区」地区計画
古河市農業委員
- 7 住基カードの多目的利用
- 8 ヘルストレーニング

10

OCTOBER

2009



子育てを応援します！
「三人乗り自転車」で

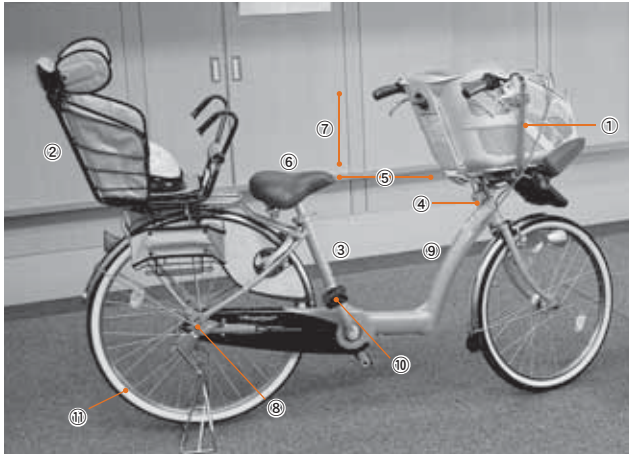
市では7月の補正予算で、総額22億円の「市民元気アップ経済対策」を実施することになりました。その中で、最近の厳しい経済情勢の中で子育てをしている人の経済的な負担に配慮し、県内初となる市独自の子育て支援策として「三人乗り自転車貸出事業」を実施しています。

【問】総和庁舎（本庁）経済対策推進室 ☎ 92-3111

▲9月1日から、自転車の貸し出しがスタートしました。写真は、市内のサイクル店から納車されたときの様子です

「三人乗り自転車」ってこんな自転車です！

安全対策がとれているので、前後に子どもを乗せて運転しても安心な自転車です。



- ① しっかりとしたハンドル
- ② 丈夫なりアキャリア
- ③ 幼児2人同時基準適合車の表示がある
- ④ 転倒しにくい設計
- ⑤ 子どもを2人乗せた状態で
- ⑥ 両足裏がぴったり地面につく
- ⑦ 子どもを乗せても前がよく見える
- ⑧ 走り出しが軽い
- ⑨ 走っていてグラグラしない
- ⑩ ペダルがこぎやすい
- ⑪ 太目のタイヤ（後輪）

- ⑥ 両足裏がぴったり地面につく
- ⑦ 子どもを乗せても前がよく見える
- ⑧ 走り出しが軽い
- ⑨ 走っていてグラグラしない
- ⑩ ペダルがこぎやすい
- ⑪ 太目のタイヤ（後輪）

利用者の声（清水智恵さん・駒羽根）

今までの自転車は、子どもを乗せて走っていると、フラフラするときがあって安定感に欠けていたので、出かけるときは少し不安がありました。そこで、新しい基準を満たした「三人乗り自転車」の購入を考えましたが、高額なため手が出せませんでした。そんな時、市の事業で安価で貸してくれることを知り、すぐに申し込みをしました。これからは、子ども2人と安心して出かけられるので本当に助かります。



平成22年1月4日から市役所で パスポートの申請・受領ができます



現在、準備している「パスポート窓口」のイメージ写真です

茨城県から古河市への権限移譲により、これまで県西パスポートセンターにおいて取り扱っていた旅券（パスポート）の発給事務について、平成22年1月4日から市役所古河庁舎内に新設する「パスポート窓口」で行うこととなります。

【問】古河庁舎 総合相談室
☎ 22-5111

平成22年1月4日からのパスポート申請窓口は？

市役所古河庁舎内 総合相談室隣の「パスポート窓口」で一般旅券（パスポート5年・10年）の発給事務を行います。

利用できる人は？

古河市に住民登録をしている人になります。市外に住んでいる人は申請できません。
※古河市に住んでいる人は、県の窓口や他の市町村では申請・受領できませんので注意してください。

取り扱い日時は？

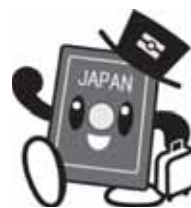
月曜日から金曜日
(祝日・年末年始を除く)
午前9時から午後4時45分です。

注意してください！

- ◆県西パスポートセンター古河出張所（古河市民ホールスペースU）は、12月をもって閉鎖となります。
- ◆パスポートの申請から受領までの期間は、土曜日・日曜日・祝日を除いて8日間です。
- ◆平成22年1月4日までに県

等の窓口でパスポートの申請をした人は、1月4日以降であっても県パスポートセンター（水戸）での受領になります。

◆その他の詳細については、今月号お知らせページ2Pをご覧ください。



外務省旅券キャラクター パスポくん

パスポートの種類と申請手数料

種類	収入印紙	茨城県収入証紙	合計
有効期間 10年	1万4,000円	2,000円	1万6,000円
有効期間 5年	9,000円	2,000円	1万1,000円
有効期限 5年(12歳未満)	4,000円	2,000円	6,000円
記載事項の訂正	700円	200円	900円
査証欄の増補	2,000円	500円	2,500円

※収入印紙および茨城県収入証紙は、パスポート交付時まで各自で購入し、持参してください（市役所では販売していません）。

男女共同参画社会実現のために……

「～あなたと私のいきいき古河～男女共同参画プラン」に基づいて進めている、平成 23 年度を目標とした指標項目について、平成 20 年度の取り組み状況をお知らせします。

※詳細は、男女共同参画課（総和庁舎）、総合相談室（古河庁舎・三和庁舎）、市公式ホームページでご覧になれます。

【問】 総和庁舎（本庁）男女共同参画課 ☎ 92-3111

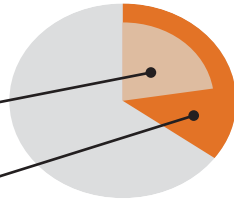


あらゆる分野への男女共同参画の推進

○審議会等における女性委員の割合

22.6%

H 23 年度 目標 35%



○市民公募を行っている審議会・委員会の数

6

H 23 年度 目標 10



○女性委員不在の審議会・委員会の数

7

H 23 年度 目標 0

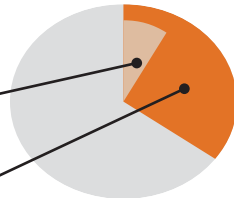


男女共同参画社会実現のための推進体制の充実

○市の管理職のうち女性職員の割合

9.0%

H 23 年度 目標 30%



○男女共同参画を推進する市民団体数

0

H 23 年度 目標 20 団体



※男女共同参画を推進する市民団体数は、市民ネットワーク整備後の登録団体を表します

いきいきと働ける社会環境の整備

○農業家族経営協定締結戸数

152 戸

H 23 年度 目標 170 戸



○休日保育実施保育所数

2 カ所

H 23 年度 目標 3 カ所



○保育所入所待機児童数

21 人

H 23 年度 目標 0 人



○子育て支援拠点の設置数

5 カ所

H 23 年度 目標 5 カ所



国際的協調と国際理解の推進

○国際交流会外国人参加者数

134 人

H 23 年度 目標 100 人



このように、一部は目標を達成していますが、まだまだ目標に届かない項目があります。

「あなたとわたし みんなですすめましょう！」

あなたの生き方と働き方を「カエル」、茨城県女性プラザ出前講座を開催

7月8日、とねミドリ館で、一人ひとりがやりがいや充実感を持ちながら働き、家庭や地域生活などでも多様な生き方が選択・実現できる社会を目指す茨城県女性プラザの「平成21年度ワーク・ライフ・バランス推進事業」出前講座が市と共催で開催されました。



▲参加者から活発な意見が出されました

◆県内優良企業事例発表：茨城県信用組合 川井利久さん

◆講演：富士重工業株式会社 鈴木一彦さん

【参加者の声】

- ・事業所内保育園の運用について具体的に聞いてよかったです。子育てに対する手厚い制度に感心させられた。
- ・他の会社の制度や取り組みを聞ける機会はありませんので貴重な話を聞くことができてよかった。

人と人とのよりよい関係をつくるために ～デートDV防止講演会～

交際相手からの暴力は「デートDV」と呼ばれ、誰にでも身近で起こる可能性があります。



▲生徒たちは、熱心に話を聞いていました

自分と交際相手を被害者や加害者にする事なく、よりよい関係を築くことを目的に、9月7日、県立総和高校で、講演会を開催しました。

【参加者の声】

- ・誰かに相談することは大事なことなんだと思いました。
 - ・世の中には、暴力でこわいことやつらいことを感じている人がたくさんいることが分かりました。
- ※相談については、総合福祉相談課 ☎ 92-7209

地域の敬老事業を応援します！

市では現在、国の経済対策予算を活用し、市民の皆さんと力を合わせて生活不安を改善し、地域や市内経済を活性化するため、70事業の独自経済対策を行っています。

その事業のひとつ、「地区敬老イベント等支援事業」は、高齢者への感謝と敬愛の念を込めつつ、地域の一体感醸成とコミュニティ推進を支援しています。

【問】総和庁舎（本庁）自治振興課 ☎ 92-3111

【第16地区】9月6日・駒込小学校体育館



▲三和祇園ばやしなどが披露され、親睦が深まりました（約150人の参加）

【第20地区】9月6日・名崎小学校体育館

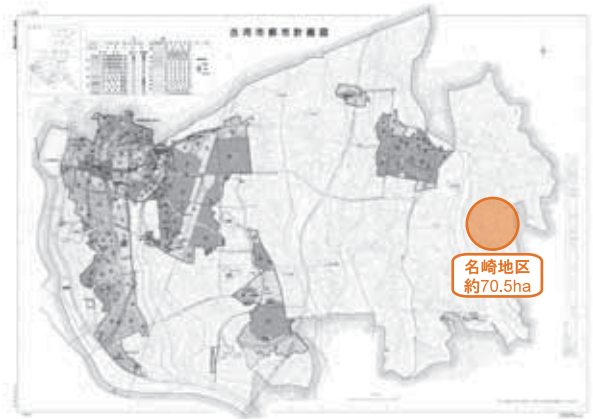


▲歌謡ショーなどが行われ、地域住民の交流が図られました（約500人の参加）

「名崎地区」地区計画が決定されました

かねてからトラック製造のトップメーカーである日野自動車が進出の意向を示しております名崎送信所跡地について、古河市都市計画審議会の答申を受け、このたび古河都市計画「名崎地区」地区計画が決定されました。これは、開発許可の条件となるもので、今後開発行為の中で具体的な造成計画等を決定していくことになります。

6月には、市長が日野市へ出向き、新工場の早期推進・稼動を要望したところですが、日野自動車より、新工場進出に向けて地域整備を進めてもらいたい旨の要請をいただいております。市としても必要な整備に取り組んでいます。



古河市農業委員を 紹介します

新しい古河市農業委員会委員が決まりました。任期満了に伴う農業委員会委員一般選挙は、8月12日に投票が行われ、公選による23人の委員が選ばれました。

委員会は、そのほか、茨城むつみ農業協同組

合、茨城県西農業共済組合、および古河市内土地改良区から推薦された3人と議会から推薦された4人の計30人で構成されています。

また、新委員による初総会は9月15日に開催され、会長に野澤彰夫氏、会長職務代理者に秋庭克之氏、羽部庄一氏を選出し、新たなスタートを切りました。新しい農業委員は次のとおりです。

【問】三和庁舎 農業委員会事務局 ☎76-1511 (敬称略)

議席	氏名	住所地	備考
1	因泥正剛	前林	公選
2	中田國男	上大野	公選
3	山田進一	中田新田	公選
4	関口哲男	関戸	*議会
5	鈴木 隆	仁連	*議会
6	秋庭 繁	茶屋新田	公選
7	羽部庄一	高野	公選
8	森谷憲司	山田	公選
9	久保光夫	尾崎	公選
10	塚田利昭	下大野	公選

議席	氏名	住所地	備考
11	鈴木 務	東山田	公選
12	鶴見昌芳	上片田	公選
13	金澤文雄	水海	公選
14	上野澄雄	東間中橋	公選
15	山室 司	下辺見	公選
16	秋庭克之	大山	*土地
17	清水義男	尾崎	*農協
18	増田 悟	恩名	*議会
19	荻野廣司	東山田	公選
20	岩瀬昇司	磯部	公選

議席	氏名	住所地	備考
21	砂川 司	上辺見	公選
22	塚原利雄	恩名	公選
23	館野忠彦	小堤	公選
24	野澤彰夫	東諸川	公選
25	関根正一	大和田	公選
26	岩下富一	東二丁目	公選
27	並木孝志	東山田	*農業
28	渡邊澄夫	鴻巣	*議会
29	矢口清次	仁連	公選
30	小澤 清	稲宮	公選

※備考欄 土地…土地改良区推薦 農協…農協推薦 農業…農業共済推薦 議会…議会推薦

10月1日から「住基カード」の

多目的利用が始まりました！



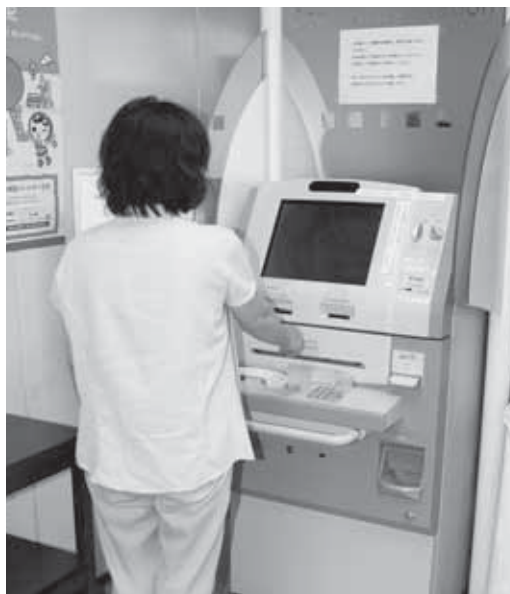
10月1日から「住民基本台帳カード(以下「住基カード」)を使って自動交付機で、これまでの住民票、印鑑登録証明書に加えて税証明書等を取ることができるようになり、さらに便利になりました。

【問】
総和庁舎(本庁)市民課 ☎ 92-3111
古河庁舎市民窓口室 ☎ 22-5111
三和庁舎市民窓口室 ☎ 76-1511

住基カードを使って取れる証明書は？

住基カードを利用して自動交付機で交付される証明書等は次のとおりです。

- ①住民票の写し
- ②印鑑登録証明書
- ③市民税・県民税課税証明書(現年度)
- ④市民税・県民税非課税証明書(現年度)
- ⑤所得証明書(現年度)
- ⑥納税証明書(現年度・前年度)
- ⑦国民健康保険税納付額確認書



いつ・どこで・取れるの？

自動交付機の利用できる時間

午前7時から午後8時
(12月29日から1月3日を除く)

自動交付機の設置場所(4カ所)

- ◆総和庁舎(本庁)・市民課前
- ◆古河庁舎・正面玄関
- ◆三和庁舎・正面玄関
- ◆まちなか再生市民ひろば(古河駅西口)

印鑑登録をするときは！

住基カードを持っている人は、住基カードと印鑑を持参の上、印鑑登録および多目的利用の申請をしてください。

住基カードを持っていない人は、新規で交付しますので、印鑑を持参の上、印鑑登録および多目的利用の申請をしてください。

※登録に関する詳細は、今月号お知らせページ1Pをご覧ください。



高血圧・脂質異常症・疾病後のリハビリに



健康診断で高血圧症・脂質異常症等医師に指摘を受けたり、疾病後のリハビリ、自身で「最近太ったかな?」「体力・筋力が落ちたかな?」「長時間同じ姿勢でここが痛い、あそこが痛い」「階段の昇降で息が切れる」と感じたりするなど、そういった人はぜひ、ヘルストレーニングルームへお越しください。

【問】 総和福祉センター「健康の駅」

ヘルストレーニングルーム ☎ 92-7085

低体力者向き

ヘルストレーニングルームは、低体力者向きのトレーニングマシンが整備された施設です。このマシンを使うと元気の源といわれる“自らの意思で健康増進や、疾病さらに障害や慢性疾患をコントロールする能力”の向上を図ることができます。

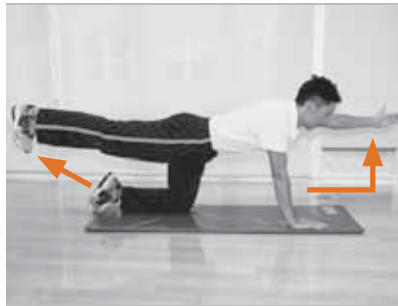
また、専門のトレーニング知識を持った健康運動指導士が皆さんの目的に合わせた運動のアドバイスやプログラムの作成をするなど、このルームには健康増進の能力アップのための環境が整備されています。

また、多くの人がかかえている「首・肩・腰・膝などの痛みに対する予防体操や脳活性エクササイズ教室」や「楽しいリズム体操教室」なども用意していますので、初心者の方も安心して参加できます。

ぜひ一度、足を運んでみてはいかがでしょうか?

挑戦してみよう

自宅のできる《背中・腰・お尻》の運動



【やり方】

四つんばいになり(脇・股関節・膝関節 90度)左手と右脚を同時に上げます。このとき、どちらも床と平衡になるように行います。10回から15回程度行い、右手と左脚を同じ回数行います。

このような体操もヘルストレーニングルームでは、随時行っていますので、皆さんの参加をお待ちしています。

利用者の声

(S・Iさん 男性 60歳代)

体力の衰えを感じ、開館当初から通っています。“継続は力なり”と言われるように、その結果、現在は心身ともに「絶好調」です。これもスタッフの指導と他の皆さんと友達になれ、コミュニケーションがあるからこそ感じます。これからも、1日1日マイペースで頑張り、健康増進に励みたいと思います。

(K・Oさん 女性 60歳代)

正直、低体力だった私が、長年ヘルストレーニングルームで運動を継続できたことは、自分自身も驚いています。今後の日常生活を自力で行うために始めて、挫折しそうな時は多くの友人やスタッフの「一言」に励まされ、ここまで来ることができました。これからも頑張ります。

まくらが 人物列伝

第13回

没後80年 謹厳な老公 土井利与 (1851~1929)



▲流鏑馬姿の土井利与

ことは、古河城最後の殿さま土井利与の没後80年。

こんげつの人物は、廃藩以後も旧藩の人々と広く交流をもち、謹厳さゆえに畏怖されつつも老公と慕われた子爵土井利与。

さいごの殿さま

嘉永4(1851)年6月、土井利与は、古河藩土井家の嫡男、すなわち生まれながらの殿さまとして江戸藩邸に誕生します。若干15歳で、藩政という表舞台へ登場。慶応3(1867)年4月、維新直前の喧嘩さなかのことでした。

古河藩8万石を襲封した利与は、すぐさま古河藩の命運にかかわる選択を迫られることとなります。翌、明治元年、勤王の誓約を果たすため、藩内の反対勢力を押さえ上洛。ときに16歳のことでした。

そして、同4年、古河県成立に伴い県知事。同県廃止後は、かつて下屋敷が置かれていた本郷区曙町(現文京区本駒込)に移ります。

新政府より任じられた主獵官も程なく辞し、それ以降、二度と官途に就くことはありませんでした。

文武・多彩の人

皇室行事に、皇子皇女誕生に際して文武両道を御耳に入れるという意味を持つ「読書之式」、「鳴弦之式」があります。殊に、弓の弦を引き鳴らして妖魔を祓うまじない、「鳴弦之式」は、天皇の入浴、病氣、出産、夜中の警護、不吉な場合などに行われる宮中儀礼のなかでも、なかんずく重要なもののひとつとされていました。

官を辞した後、悠々自適の生活にあつて有職故実研究に打ち込んでいた土井利与は、大正4年12月2日、皇室に第4皇子が誕生したとき、この厳粛な儀式で弓の弦を引くという大役を命じられることとなります。弓術の名手にして有職故実の学者、すなわち文武両道の識者として知られていた利与は、同時代において、そうした儀礼の知識や実践、再現することのできる数少ない

人物のひとりであったのでした。

ところで、武道の実践・修練にも熱心であった利与には、その驚異的な腕前を物語る逸話がいくつも残されています。たとえば、利与の嫡男、利孝による回顧譚にはいささか驚かされることでしょう。それは、わが子の両手のあいだに張られた一糸を的に、遠く離れた地点の父がそれを小銃で射抜くというもの。まるで愛児頭上のリングを射落とした、スイス伝説の英雄ウイリアム・テルをまねるかのような余興を、嫡男とのコンビよろしく、たびたびおこなっていたというのです。

また、利与は、移り住んだ曙町の自邸に、それぞれ15間と50間の矢場を新築し、その弓術・馬術の腕前を磨きました。新春には「御弓初式」を開き、みずから大弓を引き、ときに流鏑馬を披露して、来訪する旧藩の人々を楽しませています。

古河文化の恩人として


古河藩の掉尾を飾った土井利与一彼と旧藩領の人々との交流は、終生かわることがなかったといえます。古河藩領の出身者を中心に結成された「古河郷友会」という組織では、その会長に推されて、その会場に自邸を提供すること度々、また多くの寄付をして、若手人材の育成にも尽力しているのです。ほかに、いちはやく修得した写真術では、華族のあいだで製作された写真集などにもその名を連ね、失われた町並みや華族のポートレートなど、数々のビジュアルな歴史資料を伝えてくれています。

昭和4年正月、旧藩領の人々、かつての土井家中の士たちに看取られた利与は、曙町の屋敷で、その生涯を静かに終えました。77歳の大往生でした。

古河歴史博物館学芸員 永用俊彦

全国大会で活躍！


全国高等学校総合体育大会 小野澤 遥さん

8月17日から20日にかけて大阪府大阪市(大阪プール)で行われた全国高等学校体育大会水泳競技に小野澤遥さん(古河一高・3年)が
出場。「女子100mバタフライ」に出場して見事、優勝を飾りました。

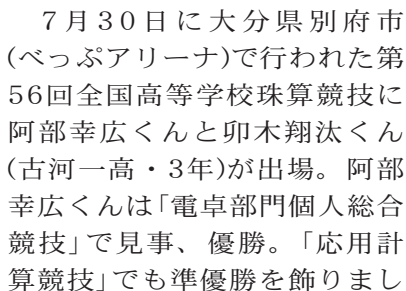
た。また、卯木翔汰くんは「珠算部門個人総合競技」で佳良賞を受賞しました。



2009 ジャパンパラリンピック 水泳競技大会 染谷祥子さん

7月20日に大阪府門真市(なみはやドーム)で行われた2009ジャパンパラリンピック水泳競技大会に染谷祥子さん(茨城DoSwimmingClub)が
出場。「女子50m自由形」で見事、優勝。「女子100mバタフライ」で3位に入賞しました。

全国商業高等学校協会競技大会 阿部幸広くん・卯木翔汰くん

7月30日に大分県別府市(べっぶアリーナ)で行われた第56回全国高等学校珠算競技に阿部幸広くんと卯木翔汰くん(古河一高・3年)が
出場。阿部幸広くんは「電卓部門個人総合競技」で見事、優勝。「応用計算競技」でも準優勝を飾りました。

敬老祝金を贈呈

敬老の日を前にして、市では77歳、88歳、100歳以上の人に敬老祝金を贈りました。今年度、市内で77歳になる人は1,206人、88歳になる人は361人、100歳以上の人は42人おられます(8月1日現在)。

本町四丁目の佐藤さんご夫妻〔貫吾さん101歳・きと志さん100歳〕は、2人そろって100歳の長寿に市内で初めて達成しました。

自宅を訪問した白戸市長は、「これからも2人仲良く、健康に気をつけて長生きしてください」と長寿を祝福しました。



▲ご夫妻で100歳を達成した佐藤貫吾さん101歳(右)ときと志さん100歳(左)を訪問する白戸市長

都市計画道路「旭町今泉線」が開通

都市計画道路「旭町今泉線」が、古河市旭町二丁目から今泉間の延長900m、道路幅員18mの古河駅へアクセスする道路として、9月11日に開通しました。

今回の開通により、国道125号の交通渋滞緩和が図られ、防災機能の確保と都市環境の改善、地域の活性化等の効果が期待されるとともに現在施行中である古河駅東部土地区画整理事業の事業推進に寄与するものと期待されます。



▲開通を記念してテープカットを行う(左から)根岸審議員、江田県議、柳田衆議院議員、白戸市長、小林市議会議長、館野市議会産業建設委員長、並木行政自治会第3地区長、舟橋行政自治会第9地区長

運動公園に花を植栽

8月9日、中央運動公園多目的広場で花の植栽が行われました。古河青年会議所(JC)が進める「行動してこそまちづくり」活動の一環として行われたもので、JCメンバーをはじめとする参加者約60人が作業に汗を流しました。なお、中央運動公園では、市民の皆さんとの「協働のまちづくり」を目指して、植栽作業のボランティアを募集しています。詳細は、今月号お知らせページ12Pをご覧ください。



▲インパチェンスなど約1,800株の花が広場に彩りを添えました

市内消費で活性化

総合経済対策の一環として、20%の付加価値を加えた「スーパープレミアム商品券」の販売が9月6日から始まり、間もなく完売しました。今後の市内経済の更なる活性化が期待されます。



▲販売初日には、たくさんの方が購入に並びました(市役所古河庁舎)

日々新たなり

古河市長 白戸仲久

～ 秋の訪れ～

今年の夏は、7月から8月のお盆にかけて日照時間が短い曇り空が多く、雨の日も多かった気がします。お盆からは晴れの日も多くなり、暑い日が続きました。

日本には四季があり、春夏秋冬それぞれの季節を楽しむことができます。その中でも一番好きな季節は、と問われたら、日本人の多くは秋と答えるのではないのでしょうか。それだけ秋は気候もさわやかで過ごしやすく、何といても自然の景色が色づくことが魅力ではないかと思います。

暦の上では寒露を迎え晩秋ですが、実際にはこれから本格的な秋が訪れます。

市内から望む遠くの山々では、今月下旬ごろから木々が赤や黄に色づきはじめます。秋の自然の風景には、郷愁や哀愁、そして旅愁というものを感じずにはられません。

ふるさと古河市を離れて暮らしている方にとって、ふるさとの秋の風景は、なつかしく感じられるのではないかと思います。

さて、秋から冬にかけて、古河市でも大小さまざまな行事やイベントが行われます。

関東ド・マンナカ祭りを皮切りに、三和産業祭・さんさんまつり、菊まつり、よかんべまつりと続きます。この間、市民運動会や市民文化祭なども行われ、冬には提灯竿もみまつりが控えています。

市民自らが参加し楽しむもの、伝統を継承したもの、市外からお客様をお迎えするものなど、イベントのタイプはさまざまですが、いずれも市民の皆さまのご協力があることです。

イベント等を通して深められた市民の一体感は、合併して4年を迎えた古河市への誇りと愛着を育み、新しいまちづくりの原動力になると確信しています。



My Hobby

「カブトムシ型巨大ロボット」登場 高橋 均さん(下辺見)

まるで戦車並みの巨大なカブトムシ型ロボットが古河市に存在した！ ということでテレビ(「ナニこれ珍百景2時間SP」4月15日放送)をご覧になった人も多いと思います。それは、市内に創作機械の工場を経営する高橋さんが12年の歳月をかけ、趣味として1人で完成させたロボット「カブトムシRX-03」です。

完成までの歴史

幼少の時から「物をつくる」ことが好きだった高橋さんが、「カブトムシ」を作り始めたのは今から12年前です。「そのころ、何か世の中になくのものを作りたいと考えていました。実際に人が乗れるぐらいの大きさで、昆虫型のロボットとイメージしたら、カブトムシに決まりました！ 初代ロボットの大きさは、大人1人が乗れる程度からスタートし、日々の改良を重ねていくうちに現在の大きさ(3代目)になりました」と少年時代に戻ったような輝いた目で話す高橋さん。完成した「カブトムシRX-03」は、全長11m、幅9.5m、重量15tの立派なボディをした大きさで最大6人乗りです。



▲この小さな操縦リモコンで、巨大な「カブトムシRX-03」を動かすことができます




▲油圧制御による完全6足歩行の「カブトムシRX-03」迫力満点です

古河市の秋のイベントにやってきます！

10月10日・11日に中央運動公園で開催される「古河関東ド・マンナカ祭り」と11月7日・8日に古河総合公園で開催される「古河よかんべまつり」で一般公開されます。テレビで放送されてから、全国各地から問い合わせが殺到していますが、「ぜひ、古河市のイベントに参加することによって、より多くの市民の皆さんに見てもらい、子どもから大人まで楽しんでもらえれば最高です」と地元に対する思いを話してくれました。各イベントとも、時間帯によって「カブトムシRX-03」が動いているところを見たり、実際に触ったりすることができます。

これからの「カブトムシRX-03」

もともと何事にも凝り性(研究家)な高橋さんは、ロボット作りの他にも園芸・写真・音響・映画などいろいろと多趣味だそうです。そして、高橋さんのこれからの夢は？ と尋ねると「カブトムシの改良を重ねて、多くの人たちに見て・触れて・楽しんでもらえるようにしていきたいです！」と満面の笑みで話してくれました。そして、取材の最後に高橋さんの奥さんから、「これは、夫のあらゆる技術・知識・努力の集結したロボットです。」という力強い言葉があり、家族愛を感じることができました。(巨大ロボット  <http://www.justmystage.com/home/kabutom/>)

パークライフ 《ようこそポニー牧場へ》

ネーブルパークポニー牧場は平成12年7月23日にオープンし、早いもので今年で10年目を迎えました。そこで今回は、このポニー牧場をあらためて皆さんに紹介したいと思います。

まずは、牧場で活躍するポニーたちの紹介です。開園時から在籍しているのはチビ(中間種：メス)、ルイス(オーストラリアンポニー：せん馬)、サラ(シェットランドポニー：メス)の3頭で、チビはおてんば、ルイスはジェントルマン、サラはおすましやさんと、みんなそれぞれに個性的です。そして今年3月にはマシュー(中間種：オス)が、また9月にはダルタニアン(中間種：せん馬)が仲間に加わり、総勢5頭が毎日元気に活躍しています。かわいらしいポニーたち、ぜひ一度、牧場まで会いに来てください。

続いて、主な活動の紹介です。まずは「ポニークラブ」。小学校3年生から中学生を対象としたクラブ活動で、乗馬や厩務はもちろん、ボランティア活動なども行いながら、子どもたちがいき

いきとポニーや人との触れ合いを楽しんでいます。そして、この子どもたちが大活躍するのが「ネーブルの会」。障がい者の人たちの乗馬会ですが、厩舎の掃除やポニーのブラシ掛けなど、クラブの子どもたちが一緒になって乗馬会を盛り上げています。

気軽に乗馬を、という人には「引き馬」がおすすめです。スタッフがサポートしますので、安心してゆったりとポニーに揺られてみてください。そして、ちょっと慣れたら「体験乗馬」はどうですか。秋風の中、友達を誘って乗馬デビューなんてなかなかですよ。その他、ポニー牧場では「派遣事業」も行っていて、保育園や幼稚園、小学校にポニーたちがおじゃましたりしています。

苦手な夏が過ぎ、これからは大好きな季節。5頭のポニーたちはますますガンバっていきますので、皆さん応援よろしくをお願いします。

【問】ネーブルパーク ☎92-7300



▲新人のダルタニアン



▲甘えん坊のマシュー

文化財の窓 北山田北久保遺跡の発掘調査

現在、市では筑西幹線道路の整備を進めていますが、その計画路線上に埋蔵文化財包蔵地(遺跡)として登録されている箇所、あるいは現地調査によって遺跡と推定される箇所があるため、今年1月から3月にかけて該当地域の試掘確認調査を実施しました。その結果、北山田と江口地区内2カ所で竪穴住居跡等の遺構が確認されたため、緊急的に今年度発掘調査を実施することになり、7月から北山田北久保遺跡の発掘調査を開始しました。

調査は、9月初頭まで発掘作業を実施し、その後年度内に整理作業と発掘調査報告書の刊行を予定しています。8月末の時点での成果をみると、古墳時代後期の竪穴住居跡と、中世前期から近世にかけてのものと思われる塚、そして塚と同時期の井戸が複数確認されています。また遺物としては、住居跡から土師器、塚・井戸跡から陶器や「かわらけ」と呼ばれる素焼きの焼物が確認され、それ以外の場所から中国産の

磁器(青磁)も出土しています。

塚については、溝が塚を取り巻くように掘られているのが確認され、遺構の状況から、時期を隔てて2度にわたって掘り直されていることがわかっています。しかし、どういう性格を持つものなのかについては現時点ではよく分からないため、詳細については今後の整理作業結果を待ちたいと思いますが、何らかの宗教的な意味合いを持ったものとも考えられます。

この遺跡の発掘調査が終わると、すぐに江口長沖窯跡の調査が控えています。この遺跡は、平安時代に操業していた須恵器の窯跡と考えられ、その周辺4カ所で確認されている窯跡と関連するものと思われます。

北山田北久保遺跡の調査成果については、詳細が分かり次第報告します。

(文化課文化財保護係)



▲竪穴住居跡の調査の様子(北山田北久保遺跡)

文化の秋到来！ 博物館から展覧会のご案内です

「天高く馬肥ゆる秋」がやってきました。この言葉はもともと中国の故事で、その昔、秋になると、騎馬遊牧民が夏の間草を喰べて肥えた馬を駆り、収穫期の農村を襲いに來るから警戒なさいという意味だそうです。なにやら不穏な内容ですが、日本では、もっぱら秋の爽快な気候や豊穡を表す意味で用いられます。この季節は、古河歴史博物館の堀周りや鷹見泉石記念館の庭でも、たわわに実ったドングリの実が心を和ませてくれます。実りの秋、博物館・美術館で古河の豊かな文化に触れてはいかがですか？

■古河歴史博物館 企画展「近代医学のさきがけ 古河藩医 河口家の人びと」11月26日(木)まで 土井家歴代に仕え、近代医学の先駆けとして評価されている藩医・河口家の人びとを紹介する。

■古河文学館 毎日芸術賞受賞記念「永井路子の『岩倉具視』」11月26日(木)まで 平成21年1月に毎日芸術賞を受賞した『岩倉具視一言葉の皮を剥きながら』と、その関連資料を紹介。

■篆刻美術館 「第19回全日本篆刻連盟役員展」10月24日(土)から12月15日(火)まで 全日本篆刻連盟役員たちによる篆刻作品を紹介。

■古河街角美術館 テーマ展「立石光司展」10月24日(土)から1月21日(木)まで 毎日展・独立書人団を中心に活躍し、郷土の書道界の発展に尽力した古河市の書家・立石光司(1927～2002)の作品を紹介する。

■古河市三和資料館 第12回館蔵資料展「近世名主の世界」10月31日(土)から1月31日(日)まで 三和地区の名主家に伝わる文書を通して、江戸時代の村における名主の役割を紹介する。



▲「薬箱」茨城県指定文化財
(古河歴史博物館 企画展「近代医学のさきがけ 古河藩医 河口家の人びと」出品資料)

開館時間

午前9時から午後5時
(入館は4時30分まで)

※三和資料館は午前10時から午後6時

【問】

古河歴史博物館 ☎22-5211

古河文学館 ☎21-1129

篆刻美術館 ☎22-5611

古河街角美術館 ☎22-5911

三和資料館 ☎75-1511

図書館おすすすめの図書

◇一般書

・すべては宇宙の采配

木村 秋則 著



神秘体験を通じて、高位の精神世界へ。不可能だといわれた無農薬・無肥料の「奇跡のリング」を作った著者が、これまで出会った数々のスピリチュアルなエピソードを綴る。

出版社…東邦出版 分類…625キ

◇児童書

・マリモを守る。若菜勇さんの研究

千葉 望文 荒谷 良一 写真



阿寒湖の風と水のめぐりでゆらぐ、完璧な緑のたま。なぜ、マリモが阿寒湖でだけ大きくまるくなるのか、どうすればマリモを守っていけるのか。

出版社…理論社 分類…474

(古河図書館)

健康情報局

『絵本』で親子の触れ合いを

お子さんはお母さんやお父さんや身近な人に絵本を読んでもらうのが大好きです。

《絵本の読み聞かせの効果》

お子さんを膝の上に抱っこし、やさしい声で語りかけてあげましょう。

- ①たくさんの言葉のシャワーを浴び、どんどん言葉を吸収します。
- ②次はどうなるのかワクワクしながらお話を聞き、自分で創造する力が育っていきます。
- ③心が落ち着き、たくさんの愛情を感じることができます。
- ④集中して絵本の世界に入り、お話を聞くことができ、集中力がつきます。
- ⑤絵本の楽しさをたくさん経験し、本が大好きになります。

《読み聞かせの時期》

読み聞かせは妊娠中からでも大丈夫です。おなかの中の赤ちゃんに語りかけ、赤ちゃんが生まれてからも、ぜひ0歳から読み聞かせをしてあげましょう。幼少時はかじってしまったたり、なめてしまったたり、パラパラとめくってしまったたりと、絵本を読むまでいかないこともあるかもしれませんが、赤ちゃんとの触れ合いを楽しんでみましょう。お子さんが少し大きくなってくると一人でも読めるようになり

ますが、読んでもらうことは大好きです。読み聞かせで親子の触れ合いの時間を持ちましょう。

《読み聞かせのすすめ方》

小さいうちは、『ガタンゴトンガタンゴトン』『トントントン』などリズム感のある繰り返しの音が大好きです。ストーリーのない絵本を選び、お母さんがお話を作ってあげるのもよいと思います。『ワンワン泣いてるね、ワンワンおなかですいたのかな』などの語りかけでも、お子さんはワクワクと目を輝かせて聞いています。絵本に興味が出てくると、自分から絵本を持ってきます。好きな絵本は繰り返し『絵本読んで』と要求してきます。そんなときは、ぜひゆったりとした気持ちで読んであげましょう。

市内の図書館や公民館等ではおはなし会を実施しています。絵本や紙芝居の読み聞かせ、エプロンシアターなど実施しますので、お子さんと一緒に出かけてみてはいかがでしょうか。

(健康推進課)



表紙写真

市が実施している「市民元気アップ事業」のひとつ、「三人乗り自転車貸出事業」が9月よりスタートしました。写真は、貸出し第1号の「三人乗り自転車」を運転する親子の様子です。

子育て中の皆さん、「三人乗り自転車」で快適で楽しい子育てライフを送ってみませんか。

寄付

古河市電設業協会(齋藤廣治会長)より、AED(自動体外式除細動器)を市内の福祉施設に1台寄付。

古河市テニス協会総和支部より、体育スポーツの普及促進のためにコートブラシを4本寄付。

人口と世帯

(9月1日現在 住民基本台帳から)

総人口	145,298人(-81)
男	72,902人
女	72,396人
世帯数	53,848世帯(-9)

()内は前月比

塩鮭とチンゲン菜の炒め物

＜メタボリックシンドローム予防食＞



(1人分)
エネルギー=149kcal
たんぱく質=9.6g
脂肪=10.6g
塩分=1.5g

材料(2人分) 甘塩鮭2切れ、チンゲン菜1株、油大さじ1、A(水50cc・鶏ガラスープの素小さじ1/2・塩小さじ1/4・こしょう少々・片栗粉小さじ1/2)、ごま油少々

作り方 ①鮭は骨を除き、一口大に切る。チンゲン菜は茎と葉に分け茎は縦に8等分に切る。Aを混ぜ合わせ調味料を作る。②フライパンを中火で熱し、鮭を入れて両面を焼き、全体の色が変わったらチンゲン菜の茎の部分を入れて炒め、油が回ってしんなりしてから葉も加えて炒め合わせる。③②にAの合わせ調味料を回し入れて少し火を強め、大きく炒めてとろみがついたらごま油を回し入れて火を止める。
(食生活改善推進協議会)

アイドル登場

「わが家のアイドル」

石川凛皇くん (1歳10カ月・大和田)



パパとママのところに、生まれてきてくれてありがとう♡

いたずら好きでわんぱくだけど、凛皇の笑顔がパパとママの宝物だから、これからも元気にすくすく育って行ってね♡

(父：英孝さん・母：梢さん)

古河風土記

ふぞろいの付箋

文化財の思い出

平成17年度の開始以来、昨年度までに39件47点の国重文「鷹見泉石関係資料」が修理されました。当館では毎年、修理後のお披露目の機会を設けており、昨年度修理した10点の文化財も目下公開中。通常の展覧会と異なるといえる趣向が異なり、文化財修理の舞台裏に立ち入ろうという内容になっています。

さて、家電製品でも日用雑貨でも、それらが破損したとき、人は、つくろい直すことを考えます。あるいはモノに溢れた現代、代替可能であれば、修繕するより新品の選択肢もあるでしょう。



▲不揃いの紙片

石の識語が残ります。いくたびも検討を重ねて、泉石の本図に対する情念のあとかたを消さぬよう、作業は進められました。ところが、5枚の付箋の取り扱いをめぐり作業が中断。図中なかば剥がれかけた状態で不揃いに貼り付いた茶色の紙片でしたが、すなわち、それが泉石の手になるか否かの判断を容易に下すことができないのでした。もっとも完成度の高いこの絵図に、その付箋が水をさしていることはあきらかです。

しかるに、その付箋には、まだ知られざる泉石の「思い出」が込められているのかもしれない。また、後年、泉石の文化財調査が進みその意味が解明されぬとも限らない……

結果として、この付箋は、作業のために一度外された後、ふたたび同じ位置に貼り戻されました。同時期修理していた『蘭化雑篇』の表紙とこの付箋が、同一の紙質を有することが分析によってわかったのです。

「思い出」をつくろい直すという一面を持っています。たとえば、現在陳列中の「相模国絵図」。鷹見泉石が書き写した縦2m、横幅2m50cmというたいへん大きな絵図で、探検家・書誌学者として著名な友人、近藤重蔵に借りたという泉

文化財の歴史は長く、これからも引き継がれていくべきもの。たまたま修理に携わった者に、たとえ付箋一枚でも軽々に処決する権利は与えられません。文化財の思い出、これを守り伝えることも、博物館のたいせつな使命であります。古河歴史博物館学芸員 永用俊彦

平成21年10月1日発行 ●発行所／〒306-0091 茨城県古河市下大野2-2-48 古河市役所 ☎0280-0233111 ●編集／広報広聴課 ●ホームページ／http://www.city.furukawa.lg.jp/